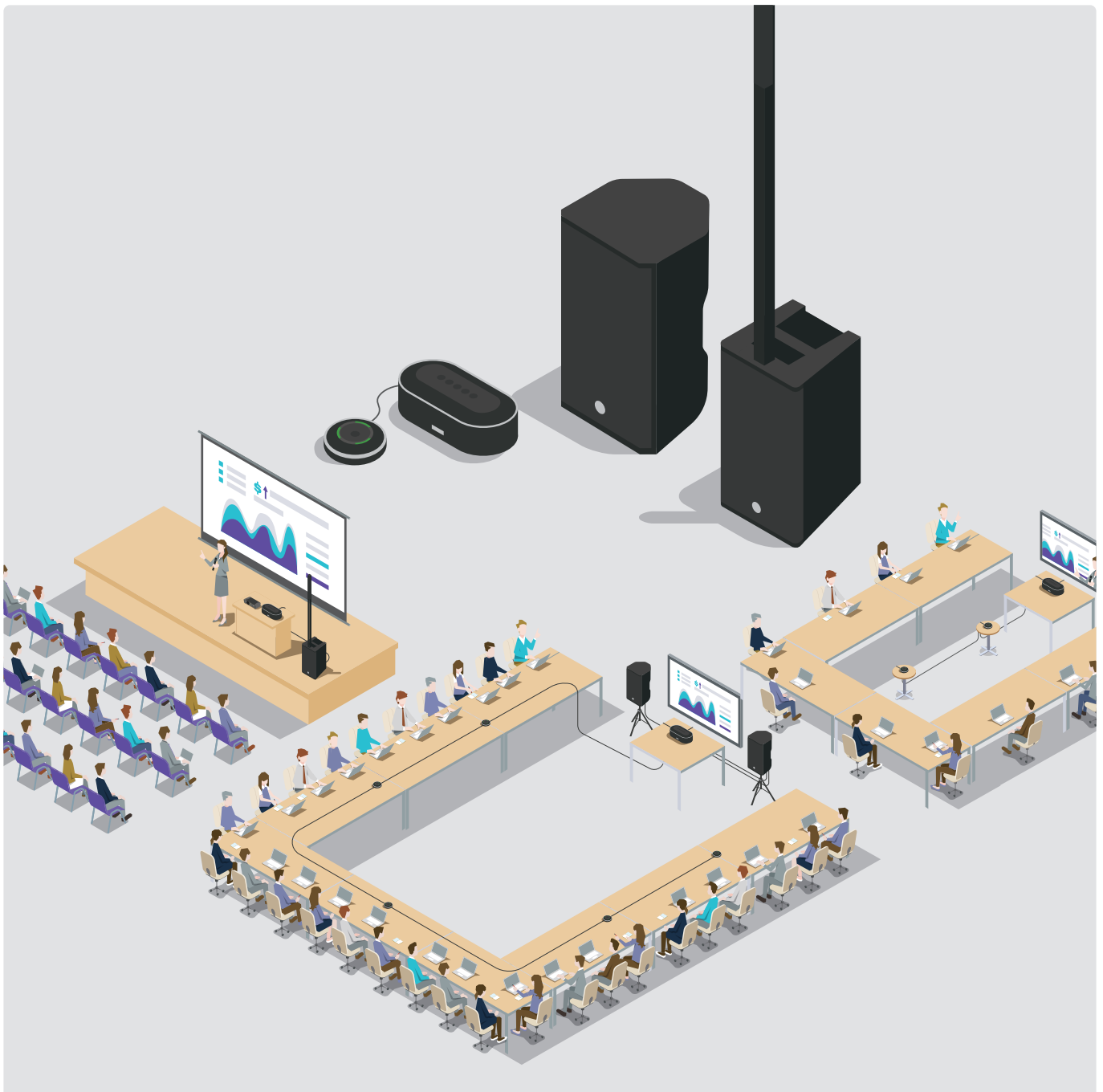


YVC-1000 WITH PA SYSTEM SETUP GUIDE



はじめに

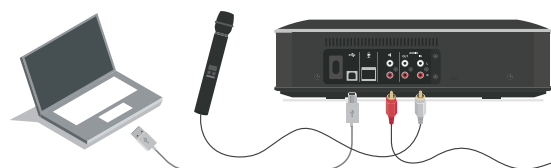
遠隔会議・Web会議など、これまでの授業やセミナー、会議などのオンライン化が進む中で、広い空間における十分な音量での拡声も必要となり、両立するにはどうすればよいかお困りではないですか？

普段通りの集まりにマイクスピーカーシステム「YVC-1000」と外部スピーカー、ミキサー、マイクを加えるだけで、特別な工事は必要なく、広い会議室での打ち合わせ、広い会場でのセミナー、そしてそれらのオンライン化を手軽に実現できるソリューションとセットアップ方法をご紹介します。

STEP 1 | 機器を準備 / 設置する



STEP 2 | 機器を接続する



STEP 3 | 機器の設定と調整をする



- 本書の記載内容の一部または全部を無断で転載することを禁じます。
- 本書は発行時点での各製品の最新仕様で説明しています。最新版は下記ウェブサイトをご確認ください。
<https://www.yamaha.com/proaudio/>
- 本製品を使用した結果発生した情報の消失などの損失については、弊社ではいかなる責任も負いかねます。保証は本製品の物損の範囲に限ります。あらかじめご了承ください。

略称について | 本書ではそれぞれの製品について、以下のように略称で記載しています。
Microsoft® Windows® : Windows
macOS® : macOS

商標について | Microsoft、Windowsは米国Microsoft社の米国およびその他の国における登録商標です。
Mac、macOSは、Apple Inc.の登録商標です。

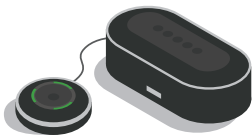
目次

広いスペースでオンラインミーティング/セミナーを行う時、
遠隔地からの音声小さくて聞きづらい

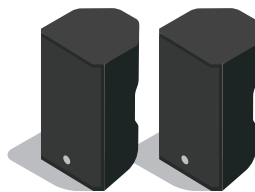


YVC-1000 + 外部スピーカー

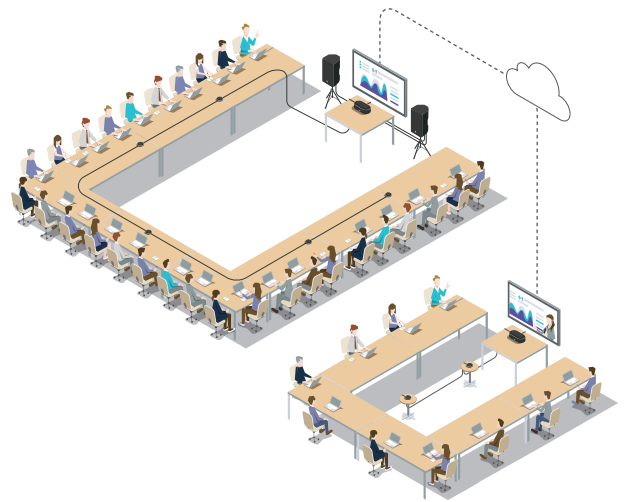
P.04



マイクスピーカーシステム
YVC-1000



パワードスピーカー
DBR Series



広いスペースでプレゼンやセミナーを行うが、
参加者への拡声と遠隔地からの音声小さくて聞きづらい



YVC-1000 + STAGEPAS 1K

P.10



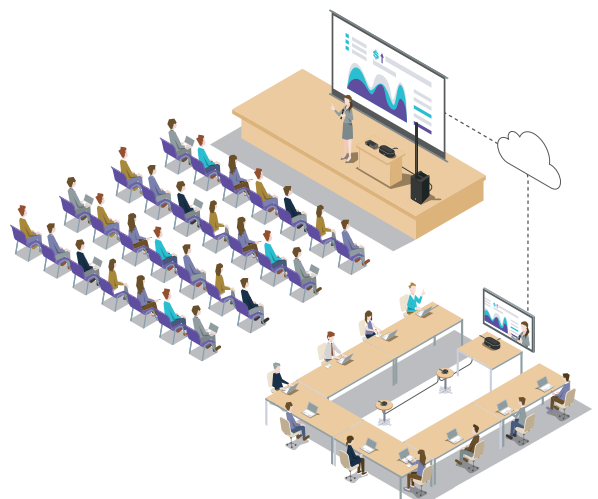
マイクスピーカーシステム
YVC-1000



ポータブルPAシステム
STAGEPAS 1K



マイク

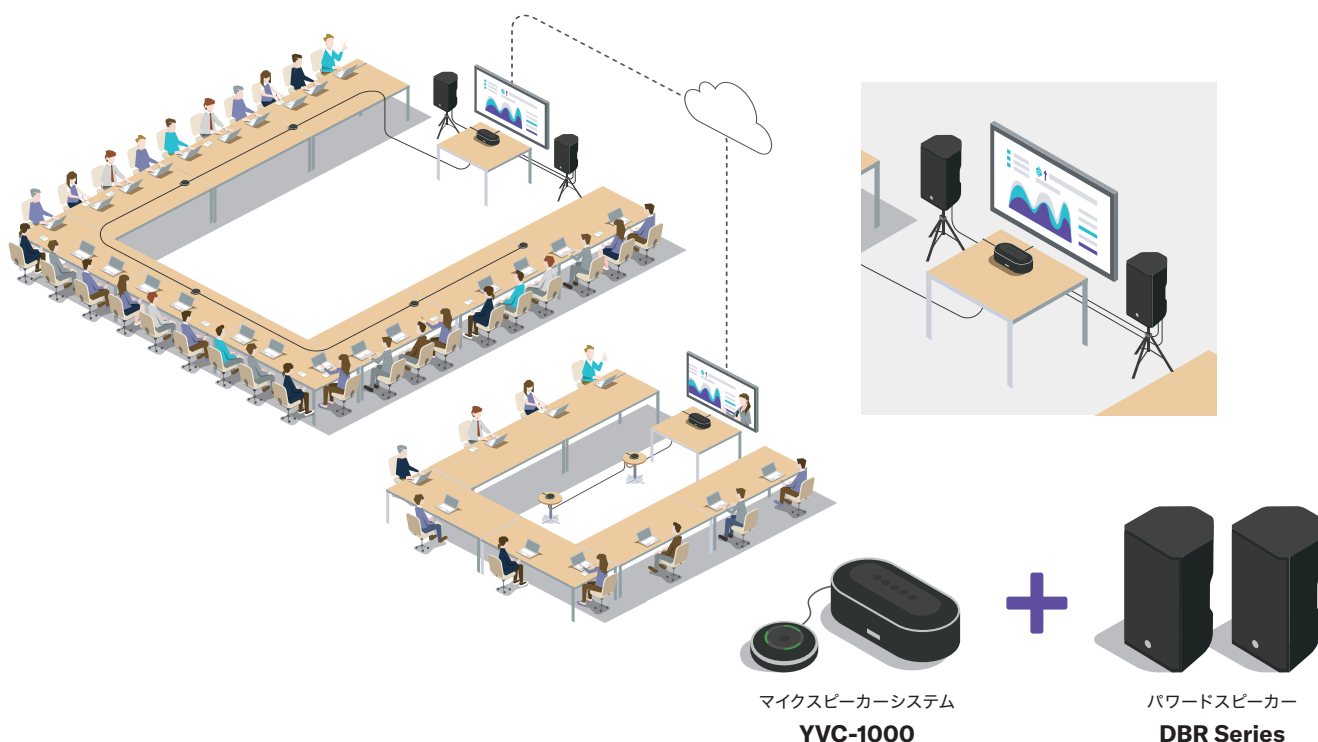


広いスペースでオンラインミーティング/セミナーを行う時、
遠隔地からの音声小さくて聞きづらい



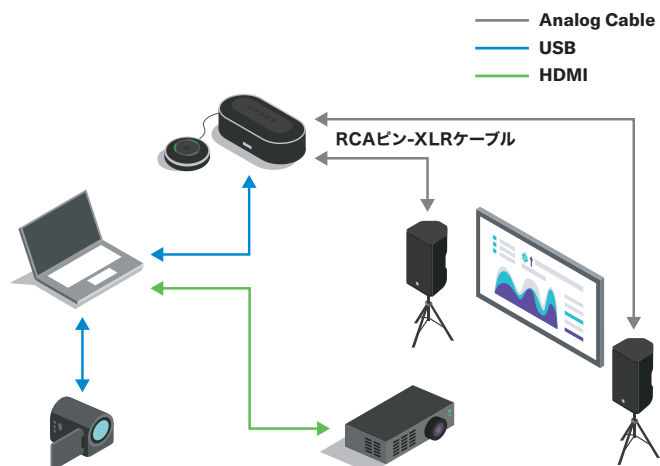
YVC-1000 + 外部スピーカー

パワードスピーカー DBR シリーズなどの外部スピーカーの活用でカバー



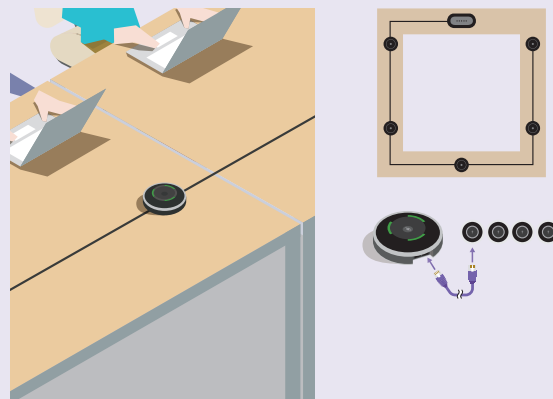
使用シーン

大掛かりで高価な機材を導入しなくとも、アンプ内蔵のパワードスピーカーをYVC-1000の外部スピーカー端子に接続することで、規模の大きい会場での授業や企業セミナー、会議などにおいても多くの人にまんべんなく遠隔拠点からの声を届けることができます。



テーブルトップマイク拡張機能

テーブルトップマイク1台ではカバーしきれないレイアウトや人数での使用時はオプションのマイク「YVC-MIC1000EX」を追加。YVC-1000付属のマイクと合わせて5台まで接続できます。



STEP 1. 機器を準備 / 設置する

必要な機器を準備し、実際に使用する場所に設置する

1 マイクスピーカーシステム YVC-1000

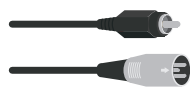
- ・ コントロールユニット(YVC-CTU1000)
- ・ 付属マイク(YVC-MIC1000)
- ・ 付属電源ケーブル
- ・ 付属マイクケーブル(LANケーブル)
- ・ 付属USBケーブル

2 外部スピーカー

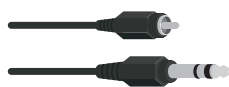
パワードスピーカー「DBRシリーズ」などのパワーアンプ内蔵タイプのスピーカーがおすすめです。

3 オーディオケーブル

YVC-1000と接続するオーディオケーブルはスピーカーの入力端子仕様に合ったケーブルをご使用ください。YVC-1000(RCAピン端子)に接続できる主なケーブルは以下のとおりです。



RCAピン-XLRオス



RCAピン-標準フォン



RCAピン-RCAピン

4 パソコン(YVC-1000の設定ならびにWeb会議用)

YVC-1000対応 OS は以下のとおりです：

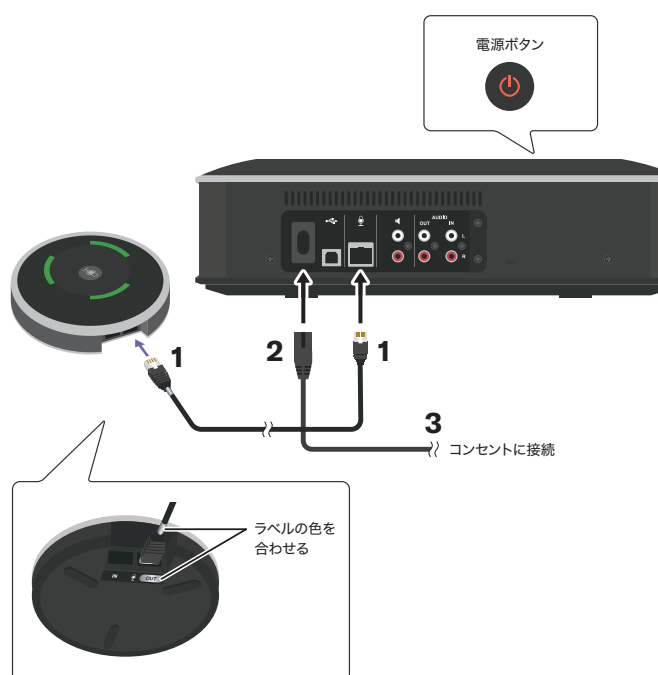
- ・ Windows 10 (32bit/64bit), Windows 8.1 (32bit/64bit), Windows 8 (32bit/64bit), Windows 7 (32bit/64bit)
- ・ macOS 10.14, macOS 10.13, macOS 10.12, Mac OS X 10.11, Mac OS X 10.10, Mac OS X 10.9, Mac OS X 10.8
- ・ USB: USB 2.0以降
- ・ 最新情報については、ヤマハウェブサイトをご覧ください (2021年10月時点)

5 別売りオプションマイク(YVC-MIC1000EX)

人数に合わせてマイクを増やす場合に準備してください

STEP 2. 機器を接続する

YVC-1000に電源ケーブルと付属のマイクケーブルを接続する



- 1 付属のマイクケーブルで本体とマイクを接続する。
- 2 電源ケーブルを本体の電源端子に接続する。
- 3 電源プラグをコンセントに接続する。

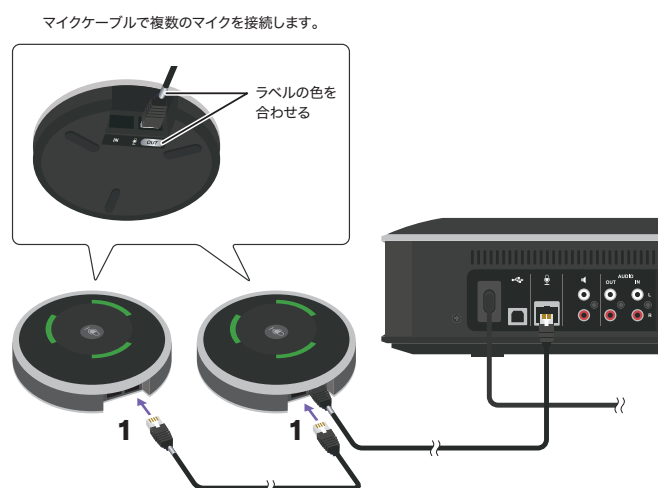
本製品がスタンバイ状態になり、電源ボタン(●)が赤色に点灯します。

ご注意

- ・マイクケーブルを接続するときは、マイクケーブルとマイクの出端子(OUT)のラベルの色を合わせてください。
- ・電源ケーブルは、本体の電源端子とコンセントに根元まで確実に差し込んでください。

必要に応じてマイクを追加する

会場の大きさ、参加人数に合わせて必要な数だけオプションのマイク(YVC-MIC1000EX)を接続する。付属マイクと合わせて最大5台まで接続可能です。



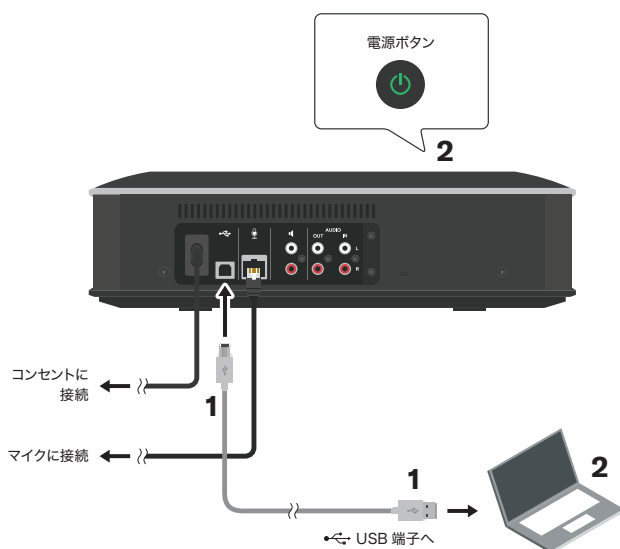
- 1 1台目のマイクに、2台目のマイクを接続する。
- 2 必要に応じて、2台目以降のマイクにもマイクを接続する。

ご注意

- ・マイクを接続するときは、マイクケーブルとマイクの出端子(OUT)のラベルの色を合わせてください。

STEP 2. 機器を接続する

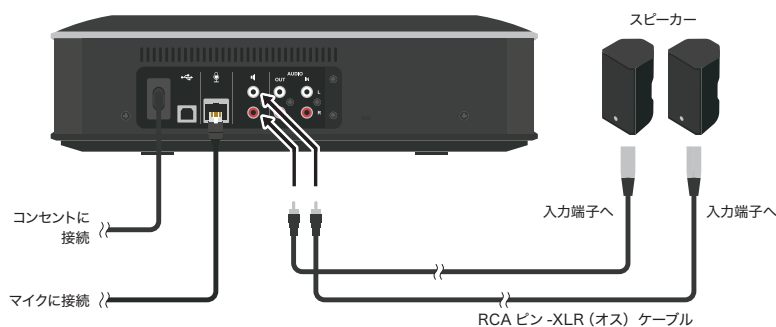
YVC-1000とパソコンを接続する



- 1 スタンバイ状態 (●) の YVC-1000 と Web ミーティング用のパソコンを付属 USB ケーブルで接続し、PC の電源と YVC-1000 の電源を入れてください。
- 2 PC から標準の USB オーディオデバイスとして認識されるため、USB ドライバーを別途インストールする必要はありません。

外部スピーカーと接続する

YVC-1000 の (🔊) マークがついている端子 (RCA ピン) と外部スピーカーの入力端子にオーディオケーブルで接続する。
※隣にある Audio Out に接続すると YVC-1000 に接続された付属マイクの音声が増幅されてしまいますので接続しないでください。




STEP 3. 機器の設定と調整をする

音声ガイダンス機能の設定変更

YVC-1000ではBluetooth 接続などの操作の結果や、音響状態の問題点、自動音響調整の手順を音声ガイダンスで通知します。音声ガイダンスは言語の切り替えができますので、外部スピーカーの設定の前に必要に応じて言語を切り替えてください。工場出荷時設定では音声ガイダンスの言語は英語になっています。



電源をONにし、音叉ボタン()を押しながら音量+ボタン()を繰り返し押ししてください。

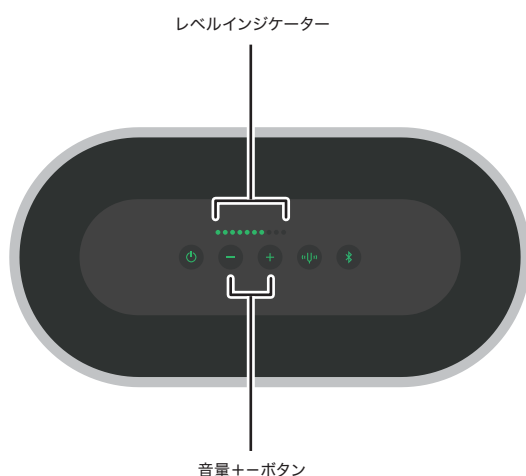
音量+ボタン()を押すたびに以下のように切り替わります。

選択された言語の名称が音声ガイダンスで通知されます。

STEP 3. 機器の設定と調整をする

外部スピーカーの音量を調整する

以下の手順 1 ~ 4 でパワードスピーカー側の音量を固定し、使用時の音量調整はYVC-1000本体の音量+-ボタンで行います。



- 1 外部スピーカーの音量を最小にしてあることを確認してから準備を進めてください。
- 2 パソコンの再生デバイスをYVC-1000に設定してください。
- 3 YVC-1000の音量+-ボタンを押して、YVC-1000のレベルインジケータのメモリが7つ光るあたりを目安に音量を設定してください。
※パソコンでも音量の調整ができます。
- 4 使用時に必要な音量が得られるよう外部スピーカーの音量を調整してください。
- 5 YVC-1000の音量+-ボタンを押して、適宜音量を手元で調整する。

外部スピーカーをミュートする場合

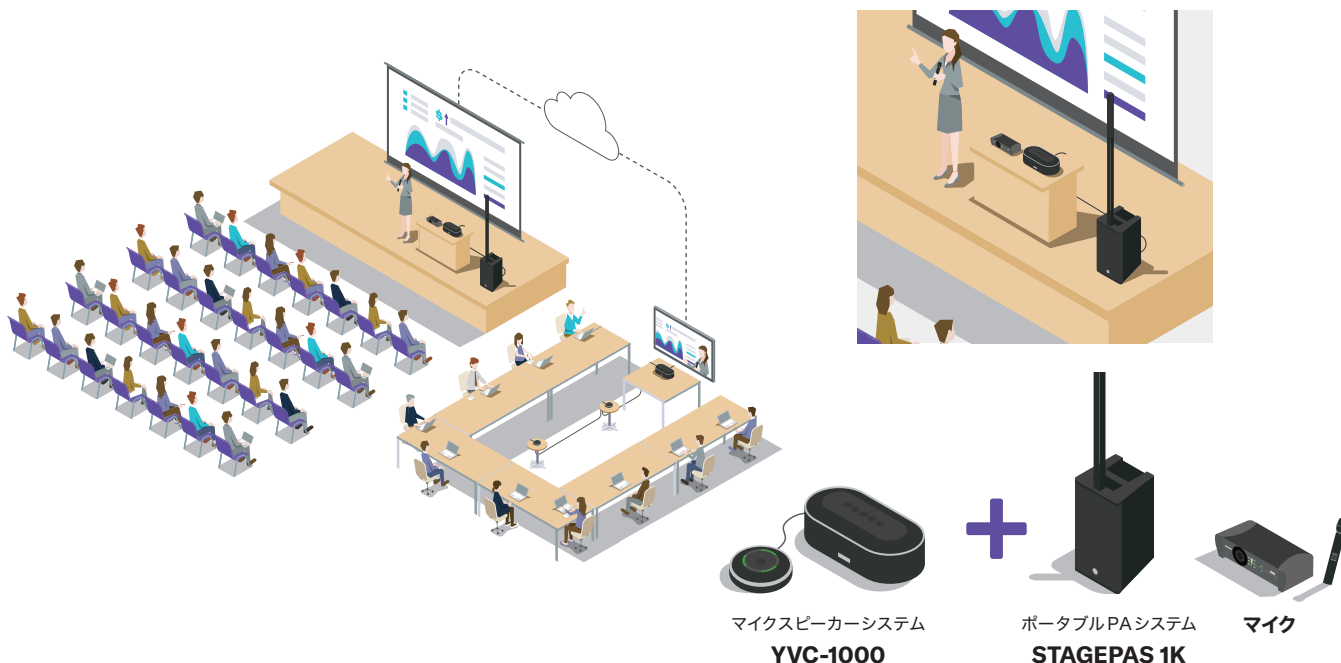
接続使用されているパソコンで外部スピーカーをミュートしてください。YVC-1000の音量+-ボタンが緑色の点滅に変わり、外部スピーカーがミュートされます。スピーカーミュートを解除する場合はスピーカーミュート中にPCまたはMacでスピーカーのミュートを解除してください。YVC-1000の音量+-ボタンが緑色の点灯に変わり、スピーカーミュートが解除されます。なお、YVC-1000の音量+-ボタンを押すことでもスピーカーミュートは解除されます。

広いスペースでプレゼンやセミナーを行うが、
参加者への拡声と遠隔地からの音声が小さくて聞きづらい



YVC-1000 + STAGEPAS 1K

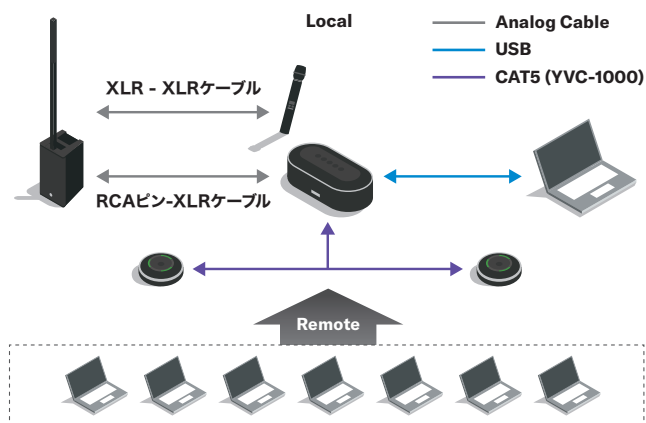
ポータブルPAシステム STAGEPAS 1Kを活用することで、会場でのプレゼンの音量と遠隔地への配信音量をそれぞれ個別に調整できるシステムを実現し、運用と操作の柔軟性を高めます。



使用シーン(アプリケーション)

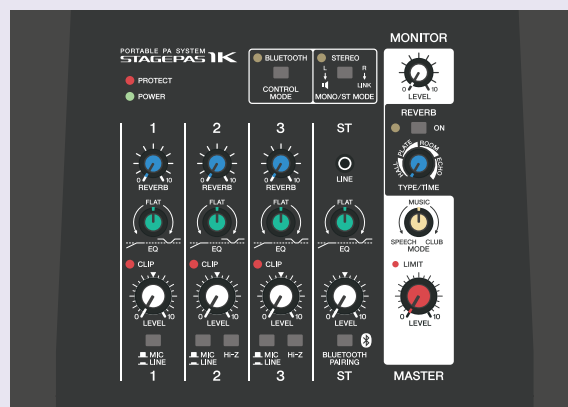
プレゼンやセミナーを行うのに十分な音量で広い会場に拡声し、同時に遠隔地への配信を実施するシステムです。大がかりな機材の設置や工事不要でシステムを構築できます。

※YVC-1000付属マイクで会場内への拡声はできません。



ミキサー機能の活用

STAGEPAS 1Kのミキサー機能を活用することで配信側の音量と遠隔地への配信音声の音量を個別に調整できるので、配信側では会場の音量調整に集中することができます。



STEP 1. 機器を準備 / 設置する

必要な機器を準備し、実際に使用する場所に設置する

1 マイクスピーカーシステム YVC-1000

- ・ コントロールユニット (YVC-CTU1000)
- ・ 付属マイク (YVC-MIC1000)
- ・ 付属電源ケーブル
- ・ 付属マイクケーブル (LANケーブル)
- ・ 付属USBケーブル

2 ポータブルPAシステム STAGEPAS 1K

3 外部マイク

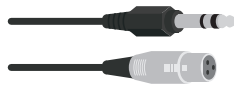
コンデンサーマイクを直接接続して使用することはできません。

4 外部マイク接続用オーディオケーブル

使用されるマイクの仕様に合った端子を持つケーブルをご使用ください。STAGEPAS 1Kに接続できる主なケーブルは以下のとおりです。



XLRオス-XLRメス



標準フォン-XLRメス

5 STAGEPAS 1KとYVC-1000を接続するオーディオケーブル

以下の端子を持つオーディオケーブルをそれぞれ1本ずつご用意ください。



RCAピン-XLRメス



RCAピン-XLRオス

6 パソコン (YVC-1000の設定ならびに Web 会議用)

YVC-1000対応OSは以下のとおりです:

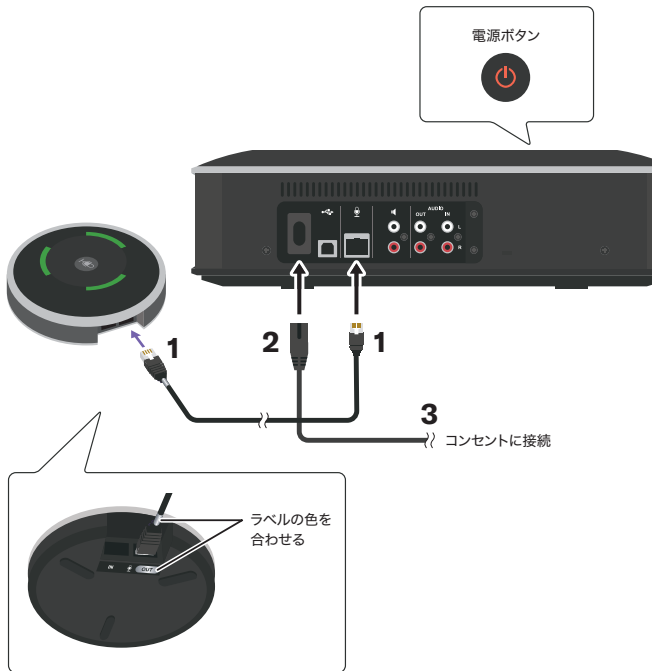
- ・ Windows 10 (32bit/64bit), Windows 8.1 (32bit/64bit), Windows 8 (32bit/64bit), Windows 7 (32bit/64bit)
- ・ macOS 10.14, macOS 10.13, macOS 10.12, Mac OS X 10.11, Mac OS X 10.10, Mac OS X 10.9, Mac OS X 10.8
- ・ USB: USB 2.0以降
- ・ 最新情報については、ヤマハウェブサイトをご覧ください (2021年10月時点)

7 別売りオプションマイク (YVC-MIC1000EX)


人数に合わせてマイクを増やす場合に準備してください

STEP 2. 機器を接続する

YVC-1000に電源ケーブルと付属のマイクケーブルを接続する



- 1 付属のマイクケーブルで本体とマイクを接続する。
- 2 電源ケーブルを本体の電源端子に接続する。
- 3 電源プラグをコンセントに接続する。

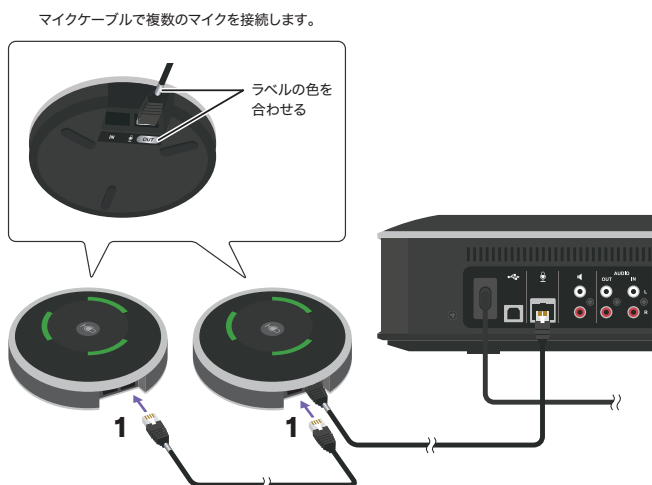
本製品がスタンバイ状態になり、電源ボタン()が赤色に点灯します。

ご注意

- ・マイクケーブルを接続するときは、マイクケーブルとマイクの出力端子(OUT)のラベルの色を合わせてください。
- ・電源ケーブルは、本体の電源端子とコンセントに根元まで確実に差し込んでください。

必要に応じてマイクを追加する

会場の大きさ、参加人数に合わせて必要な数だけオプションのマイク(YVC-MIC1000EX)を接続する。付属マイクと合わせて最大5台まで接続可能です。



- 1 1台目のマイクに、2台目のマイクを接続する。
- 2 必要に応じて、2台目以降のマイクにもマイクを接続する。

ご注意

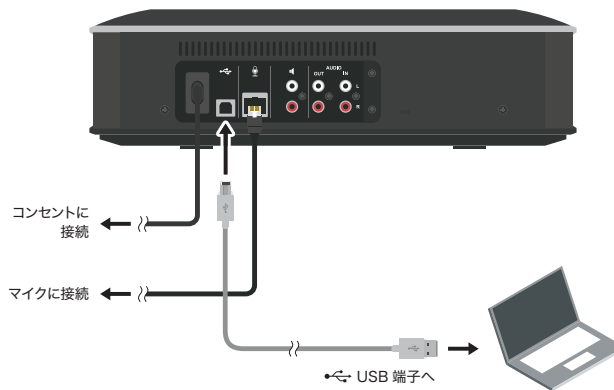
- ・マイクを接続するときは、マイクケーブルとマイクの出力端子(OUT)のラベルの色を合わせてください。

STEP 2. 機器を接続する

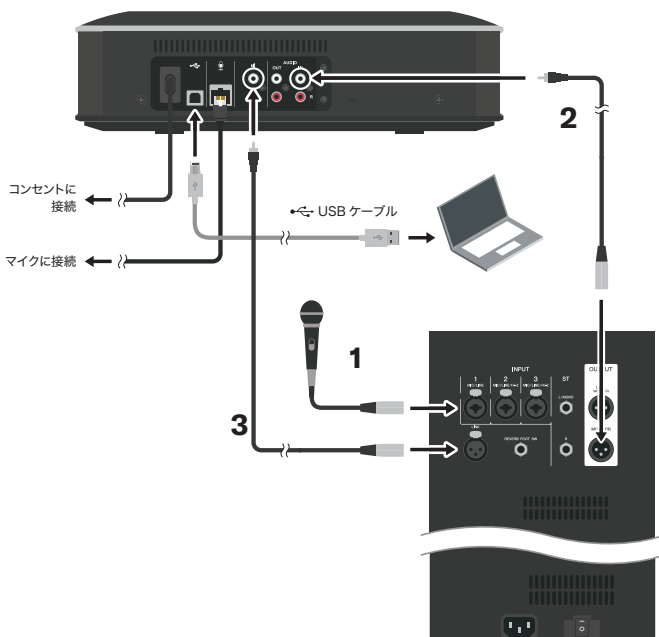
全ての機器の電源がOFF、もしくはスタンバイの状態ですべての機器の接続を行います。

YVC-1000とパソコンを接続する

Webミーティング用のPCとYVC-1000を付属USBケーブルで接続する。



STAGEPAS 1Kと接続する



- 1 STAGEPAS 1K の入力端子に使用する外部マイクを接続する。
- 2 STAGEPAS 1K の MONITOR 端子から YVC-1000 の Audio Input に接続する。
- 3 YVC-1000 の (🔊) マーク (External SP out) がついている端子の L チャンネルから STAGEPAS 1K の Link in 端子へ接続する (YVC-1000 の Audio Out には接続しないでください)

STEP 3. 機器の設定と調整をする

STAGEPAS 1KとYVC-1000との接続設定をします。

STAGEPAS 1KをYVC-1000 に接続して使用するには、YVC-1000 の設定を変更する必要があります。設定を変更するには、PC用ソフトウェア「YVC-1000 Configurator」を使用します。

※Windows用とMac用の2種類があります。ここではWindows用を使用した場合を説明します。

- 1 「YVC-1000_Configurator_XXX.zip」を下記のWebサイトよりダウンロードし、ファイルを解凍します。

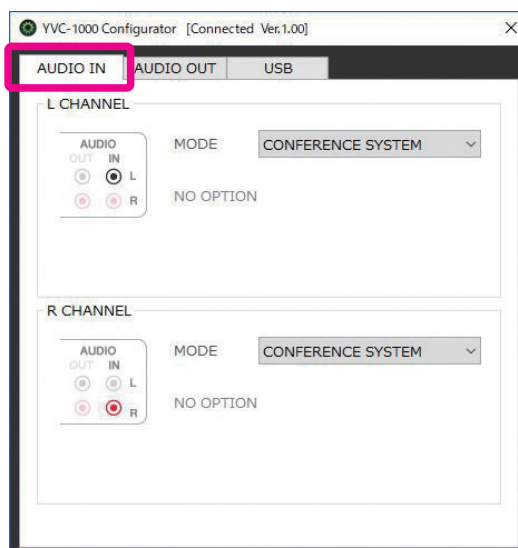
※ファイル名の「XXX」はYVC-1000 Configuratorのバージョンになります。

- 2 YVC-1000の電源をONにします。

- 3 解凍したフォルダ内の「YVC-1000 Configurator.exe」をダブルクリックします。「YVC-1000 Configurator」が起動します。

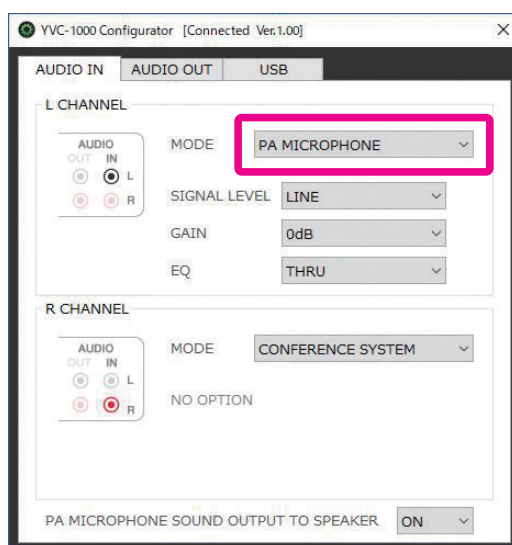
初回起動時は、「YVC-1000 Configurator 使用許諾契約」ダイアログが表示されます。内容をよく確認して、「使用許諾契約の全条項に同意します」を選択し、「OK」をクリックしてください。

- 4 「YVC-1000 Configurator」で「AUDIO IN」タブを選択します。

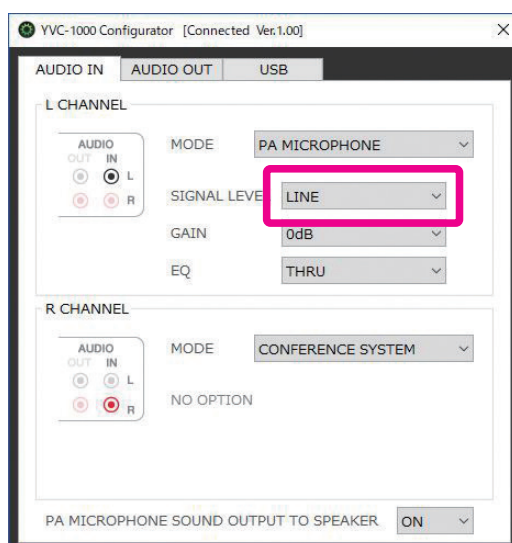


STEP 3. 機器の設定と調整をする

- 5 STAGEPAS 1Kの Monitor Out から接続した端子の「MODE」項目を「PA MICROPHONE」に設定します。

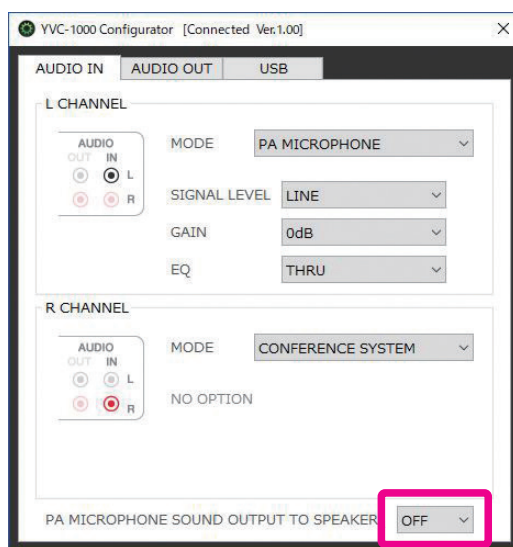


- 6 「SIGNAL LEVEL」項目を「LINE」に設定します。



STEP 3. 機器の設定と調整をする

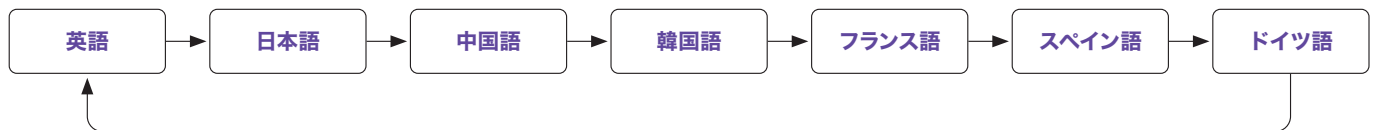
- 7 PA MICROPHONE SOUND OUTPUT TO SPEAKERをOFFにしてください。



STEP 3. 機器の設定と調整をする

音声ガイダンス機能の設定変更

YVC-1000ではBluetooth 接続などの操作の結果や、音響状態の問題点、自動音響調整の手順を音声ガイダンスで通知します。音声ガイダンスは言語の切り替えができますので、外部スピーカーの設定の前に必要に応じて言語を切り替えてください。工場出荷時設定では音声ガイダンスの言語は英語になっています。



電源をONにし、音叉ボタン(●)を押しながら音量+ボタン(●)を繰り返し押ししてください。
音量+ボタン(●)を押すたびに以下のように切り替わります。

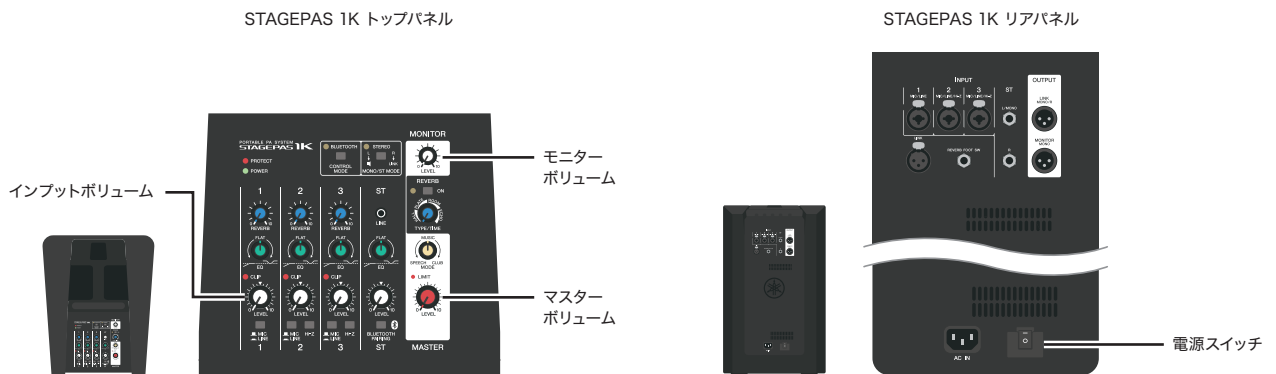
選択された言語の名称が音声ガイダンスで通知されます。

STEP 3. 機器の設定と調整をする

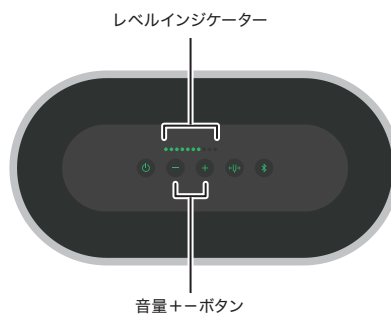
遠隔地からの音量を調整する

以下の手順で遠隔地からの音声の音量を設定します。

- 1 STAGEPAS 1Kのマスターボリューム、外部マイクが接続されているチャンネルのインプットボリューム、そしてMonitorのボリュームを最小であることを確認してください。
- 2 外部マイクが接続されているチャンネルのMIC/LINEスイッチをMICに設定してください。
- 3 STAGEPAS 1Kの電源を入れてください。

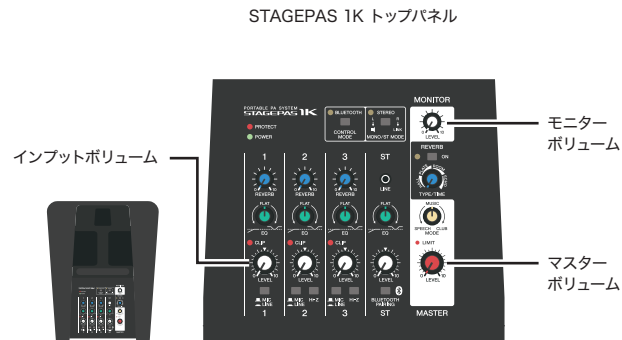


- 4 YVC-1000の音量+ボタンを押して、YVC-1000のレベルインジケータのLEDメモリが7つくらい光るのを目安に遠隔地からの音量を調整する。
- 5 使用時の音量調整はYVC-1000本体の音量+ボタンで行います。



STEP 3. 機器の設定と調整をする

STAGEPAS 1Kで外部マイクの音量を調整する



- 1 マスターボリュームをセンターに合わせ、外部マイクが入力されているチャンネルの入力音声を使用時に必要な音量が得られるよう調整してください。
- 2 遠隔地からの音声の音量に合わせてインプットのボリュームを調整してください。
- 3 遠隔地へ送る外部マイクの音量は Monitor のノブを使って調整してください。
- 4 適宜 STAGEPAS 1K でそれぞれの音量を調整してください。

ご注意

YVC-1000のマイクミュート機能はすべてのマイクに対して連動します。そのためマイクを複数接続している場合は、一つの付属マイクをミュートすると、外部接続マイクを含めたすべてのマイク音声ミュートされ、遠隔地に音声が届きません。ただし、STAGEPAS 1Kからの外部マイクの音声はミュートされません。

外部接続マイクのミュートをYVC-1000のマイクミュートと非連動にする場合は、YVC-1000 ConfiguratorのUSBタブのMICROPHONE MUTEをNO SYNCに設定してください。

